

## 個人所有PC端末等の機種(OS)の購入にかかるQ&A

番号	質問	回答
1	保護者負担で準備した上で活用のメリットは何ですか？	○普通教室などでも、一斉にICTを活用した学習が可能になります。また、家庭での自己学習やオンライン学習に活用できます。
2	個人で端末を購入しなければならないのですか？	○すでに県内の公立小中学校では、国の補助金により一人一台端末が実現していますが、高等学校の補助金は一部のみです。(貸出端末に宛てております)文房具と同じように家庭に持ち帰り、自由に使える端末としての利用が望ましいことから、保護者負担での購入をお願いします。
3	スマートフォン(スマホ)では代用できないのですか？	○課題や実習報告書(レポート)の作成には、画面がある程度大きな端末が望ましいと思われます。また卒業後の活用を考え、普段からキーボードのある機種に慣れておくことは重要と考えます。 ○令和4年1月文部科学大臣から「スマホだけに頼る学びは高校生に必要とされる資質・能力を身につけるのには不十分である」というメッセージが出されました。
4	我が家は経済的に購入が難しいと思います。支援策はありますか？	○経済的理由で購入が難しい家庭に対しては、以下の条件を満たす場合に端末の長期貸出を行います。 ①生活保護受給世帯 ②保護者等の全員の住民税所得割が非課税である世帯 ③家計急変による経済的理由等から購入が難しいと認められる世帯 ○ただし、数に限りがあるため貸出機はメーカーとOSが異なる場合があります。 ○破損等の際には、修理費などをご負担ください。また付属品(クッションパック)、補助教材、授業支援ソフト等については購入をお願いします。購入の方法は、別途案内します。
5	なぜ「Chromebook」なんですか？	○他のOS(Windowsなど)と違いクラウドベースで設計されていることから、起動が非常に早く、アップデートなどで動作が停止することがないため、授業における活用に向いています。 ○故障等が非常に少なく、仮に故障・紛失等が生じてもデータはクラウド上に自動保存されており、消失・流失はありません。 ○本県立学校では、クラウドベースで設計された授業支援システム「Google Workspace for Education」を導入しており、それとの親和性が非常に高いという特徴があります。 ○「Google Workspace for Education」のツールである「Classroom」をはじめ、「ドライブ」「Meet」「フォーム」などは既に多くの生徒・教員が活用を始めています。 ○宮崎県教育委員会が生徒と教員に1人ずつGoogleアカウントを割り当てているため、生徒が学習に集中できる制限(アプリの制限・ログの記録等)を設定することができます。
6	「Chromebook」と他のOS(WindowsやiOS)との違いを教えてください。	○それぞれのOSにメリット・デメリットが存在しますが、Chromebookは「セキュリティの高さ」「管理のしやすさ」「故障のしにくさ」「レスポンスの速さ」「共有性の高さ」「価格の安さ」「教育用としての導入実績の多さ」などの項目について、他のOSと比較して優位であると考えています。
7	今持っているWindows等のノートPCを使ってもいいですか？	○OSや機種が不揃いであると、例えば1人の生徒の端末固有のエラーへの対応で授業が中断してしまう可能性があり、また機能の差異があることによって授業設計が難しくなるという問題点があると考えています。また、学習に集中するための制限(アプリの制限・ログの記録等)を設定することが困難になります。

8	今持っている iPad 等のタブレットを使ってもいいですか？	<p>○OS や機種が不揃いであると、例えば 1 人の生徒の端末固有のエラーへの対応で授業が中断してしまう可能性があり、また機能の差異があることによって授業設計が難しくなるという問題点があると考えています。また、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）を設定することが困難になります。</p> <p>○iPadOS はモバイルブラウザが基本であり、フルブラウザでの作業は適していない他、クラウドサービスの利用時にアプリインストールのポップアップが発生してしまい、学習が停滞する恐れがあります。</p> <p>○今後も本校においてプラットフォームとして利用する予定の「Google Workspace for Education」の全ての機能を利用できない場合があります。</p>
9	Chromebook を既に持っているのですが、それを使ってもいいですか？	<p>○使用することは可能です。しかし、端末保証がない状態のため、落下や水没等で故障した際の修理費用は高額となる可能性があります。また、バッテリーの摩耗状態によっては、終日持たない可能性もあります。充電が足りない場合には、モバイルバッテリーなどを別途購入し、対応していただくことになります。</p> <p>○また、「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となります。学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけるのが難しくなるため、より安心・安全に使用しもらうため購入をお願いします。</p>
10	卒業後に端末はどうなりますか？	<p>○在学中は「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態での活用となります。卒業時に「デプロビジョンング」作業を行い管理対象から外すことで、個人の Google アカウントで自由に活用することが可能になります。</p> <p>○機種毎に定められた OS サポート期限までは、OS が常に自動で最新版にアップグレードされます。</p>
11	大学生になってからも使えますか？	<p>○使い方には個人差があるものの、情報検索や文書・資料・レポート作成等、一般的な大学生の利用方法であれば十分に活用可能です。（クラウド上ではなく端末の内部で大量のデータ処理を行う作業（高度な動画編集や CAD 等）を行うことには不向きです）</p> <p>○進学先によっては、入学時に購入する端末を指定される場合があります。</p>
12	メーカーによる端末のスペックの違いはありますか？	<p>○メーカーによってデザインや質量は異なりますが、教育機関向け端末のスペックは、概ね同じ仕様で統一されています。</p>
13	Chromebook の弱点は？	<p>○Windows や iOS 向けに開発されたソフトウェア・アプリ等が動作しない点はデメリットであると考えています。ただし、例えば Word や Excel 等の一般的なソフトウェアは Chromebook でも利用できます。</p> <p>○クラウドベースで設計されているため、基本的にオンラインでの利用が前提となっており、オフライン環境下では機能が制限される場合があります。</p>
14	購入方法はどうなりますか？	<p>○ECサイト（本校専用のショッピングサイト）から保護者が直接申し込むことになります。</p>
15	保証制度はどうなっていますか？ 端末が破損や水没した場合はどうなりますか？	<p>○3年間の保証をセット価格に含めております。</p> <p>○保証限度額までの自然故障、物損故障時の修理又は交換保証です。回数無制限対応であり、安心して利用できます。</p>

16	支払い方法は?	○各種クレジットカード(分割可)、クレジットカード不要の分割払い、銀行振込、コンビニ払い(一括のみ)が利用できます。
17	家庭でも使えますか?	○在学中は「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限(アプリの制限・ログの記録等)をかけた状態での活用となります。家庭のWi-Fiなどに接続して、学校で利用する時と同じように使うことができます。
18	兄弟姉妹がいる場合でも1人1台ずつ購入する必要がありますか?	○授業のみならず課外活動や委員会活動など、学校の様々な場面において1人1台Chromebook端末が活用される予定です。兄弟姉妹が同時に別の用途で利用する場面も想定されるため、ご負担が大きいかと存じますが、1人1台ずつ購入をお願いしたいと考えています。
19	充電はどのくらい持ちますか?	○端末によるものの、教育機関向け端末は全て10時間以上持つため、日中は終日充電せずに利用することが可能です。毎日持ち帰り、家庭で充電して持ってきていただくようお願いします。
20	Windowsとの互換性はありますか?	○Windowsのソフトウェアである「Word」「Excel」「PowerPoint」にそれぞれ互換性がある「ドキュメント」「スプレッドシート」「スライド」等のオフィスソフトをクラウド上で利用することができます。 ○また、マイクロソフト社のアカウントも生徒1人1つずつ配布されるため、「Word」「Excel」「PowerPoint」をChromebook上で利用できるようになる予定です。 ○WindowsOS専用に開発されたその他のソフトウェアは利用することができません。
21	様々なアプリをインストールすることはできますか?	○Chromebookはあくまで学習用端末であるため、基本的に「管理コンソール」上で許可されたアプリのみ利用可能ですが、利用することが妥当と判断された場合には、インストールを可能にする予定です。 ○卒業後に管理から外れた後は、GooglePlayストアで配布されているAndroidアプリを自由にインストールすることができます。
22	オフライン環境下で使えますか?	○ドキュメント作成やカメラ機能等の利用は可能ですが、基本的にChromebookはクラウドベースで設計されているため、全ての機能を利用するためにはオンライン環境が必要になります。
23	学校で使用する際のインターネット回線はどうなるのですか?	○公費で敷設した高速回線に接続することになります。普通教室を中心に無線LANが整備されています。回線速度は、1クラス40名程度が同時に動画を視聴する程度であれば、問題ありません。学習に関する利用は無料です。
24	家庭にインターネット回線がありません。宿題などができなくなりますか。	○貸出用のWi-Fiルータが数台ありますので、希望される方には貸し出すことはできます。ただし通信費用は御負担ください。 ○具体的には、SIMカードを通信会社と契約していただき、それをWi-Fiルータに差し込んで利用することになります。 ○現在、貸出の準備をしております。後日案内をさせていただきます。
25	個人のアカウントを使うことはできますか?	○校内では「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限(アプリの制限・ログの記録等)をかけた状態で活用することになります。自宅、卒業後は個人のGoogleアカウントが利用できるようになります。
26	端末の納入方法はどうなりますか?	○業者において初期設定が完了した状態の端末が各家庭に配送されます。
27	生徒が学校で自由に使えるようになるのですか?	○「個人端末持ち込みに関するガイドライン」※後日配付によってルールを定め、生徒達には、使用上の注意点等を周知する予定です。

28	管理ツールは導入されますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google が提供する MDM（モバイルデバイス管理）である CEU（Chrome Enterprise Upgrade・管理コンソール）を導入します。</li> <li>○アカウントのパスワード再発行や、アプリの許可不許可、ログの記録閲覧等、Chromebook の活用に関わる管理を、クラウド上で簡単に行うことができます。</li> <li>○この管理ツールの導入によって、生徒端末からは県から配付されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態になります。</li> </ul>
29	端末の使用記録は残りますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「管理コンソール」上に、ログイン日時や文書等の作成日時等が記録されます。</li> </ul>
30	端末の管理場所はどうなりますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的に毎日持ち帰り、家庭で充電を行い、登校時は各自で管理する、というような運用方法を検討しています。</li> <li>○紛失した場合「管理コンソール」から探すこともできます。</li> </ul>
31	家庭で利用中の故障やトラブルは、どこに連絡したらよいですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○購入方法や故障等に関しては対応窓口が設けられる予定です。</li> <li>○故障については、端末登録を解除する必要があるため、「端末修理依頼書」に必要事項を記入し、解除作業を行います。一度、担任の先生にご相談ください。</li> </ul>